



▲富士川橋梁を疾走する新幹線 静岡地本 藤枝支部 屋野 丑

C O N T E N T S

2 地本・支部だより

- 東海東京地方本部定時総会を開催 東海東京地方本部 事務局
- 静岡地方本部定時総会を開催 静岡地方本部 事務局
- 名古屋地方本部定時総会を開催 名古屋地方本部 事務局
- 東海大阪地方本部定時総会を開催 東海大阪地方本部 事務局
- 支部総会開催
- 御殿場駅富士山口「ポンポ広場」でのイベントに協力 静岡地本 御殿場・小山支部 内海 審一
- 納涼会を和気あいあいで開催 静岡地本 静岡支部 杉山 邦明
- 三支部共催白樺リゾートの開催 名古屋地本 四日市支部 山川 信好
- 南信州さくらんぼ狩りバス旅行 名古屋地本 三河支部 森 金義
- 第38回ゴルフ大会を開催 東海大阪地方本部 事務局

「会報への寄稿・投稿」要領

9 読者のひろば

- 日報初入選 東海東京地方本部 輸送営業支部 和泉 秀郎
- 幻のイラン新幹線計画 名古屋地本 疎草工事局支部 美野島 卓克
- 10 JR東海トピックス
- 13 東海鉄道OB会 会員懇親情報
- 14 社宅・寮管理人募集!!
- 15 文芸

編集後記

東海東京地方本部 定時総会を開催

東海東京地方本部 事務局

令和6年7月19日、東武ホテルレバント東京において、B4名のOB会員にお集まりいただき、令和6年度定時総会及び懇親会を開催いたしました。

またご来賓として、JR東海本社より早川総務部長、花原人事部長、新幹線鉄道事業本部より辻村本部長をはじめ多数の幹部の方々、OB会本部からは坪内会長にご出席いただきました。

定時総会の冒頭、長田本部長より「アフターコロナを迎えて本格的な活動を再開し、7月には定時総会を開催、9月にはゴルフコンペを開催し、多数のご参加をいただきました。12月の旅行会では、インバウンド需要で観光バスの確保が難しい中JR東海ツアーズさまにご尽力いただき、無事開催することができました。今年度も引き続き、OB会員の皆さまにお喜びいただけるイベントを企画してまいります。また、JR東海さま・関連企業各社さまに出来る限りお力添えてまいりたいと思います。」とのご挨拶をいただきました。次にご来賓を代表して、JR東海本社からは早川総務部長、OB会本部からは坪内会長にご挨拶をいただきました。



▲挨拶される長田本部長

その後議事に入り、令和5年度の事業報告・収支報告・監査報告、令和6年度の基本方針(案)・予算(案)・役員改選(案)について、原案通り全会一致で承認されました。本総会での改選を以て、森本部長・星野支部長・上田支部長の3名が新たに就任いたしました。

定時総会終了後、引き続き開催されました懇親会では、ご来賓を代表して新幹線鉄道事業本部の辻村本部長よりご挨拶をいただきましたとともに、OB会員を代表して松本顧問よりご挨拶をいただきました。各テーブルにおいても、嬉しい別れの再会にあちこちで昔話や近況報告に花が咲き、時が過ぎるのを忘れるほど大いに旧交を温め、最後に新幹線メンテナンス東海の大山社長に締めのご挨拶をいたたいて、盛況の内に懇親会を終了しました。

静岡地方本部 定時総会を開催

静岡地方本部 事務局

令和6年6月10日、当地方本部の総会をホテルアソシア静岡においてご来賓の方々、各支部長等48名が出席して開催しました。ご来賓はJR貨物支店長、JR東海大脇静岡支社長はじめ同支社幹部の方々、並びに本部坪内会長に参列をいただきました。

総会の冒頭、長谷川本部長から主催者として「今年度は全支那の総会が5年ぶりに開催され大変喜ばしい。これから一定の間、会員の増えない時代が続きますが明るく活気のある活動をし、JRや社会に貢献していきましょう。」と挨拶がありました。

また、JRからの来賓を代表して大脇支社長から「コロナの行動制限が撤廃された新幹線・在来線とともにご利用は回復傾向にあり、新幹線はコロナ禍前の95%まで回復しています。春のダイヤ改正では、新幹線において静岡駅と浜松駅の夜間の列車本数増加など利便性の向上を図り、静岡地区に18年振りとなる新型車両31系が運行を開始しました。リニア関係については、知事も変わられたので地域の皆さんの理解を得られるように一層丁寧にご説明をしていき、早期の着工



▲挨拶される長谷川本部長

にならねばと思います。」と挨拶をいただきました。

最後に坪内会長から「静岡地本の皆さん、日頃の鉄道OB会活動ありがとうございます。昨年東京で行われた鉄道OB会全国大会で清水支部の吉川武子さんがインストラクター表彰を受けました。女性会員の活躍はOB会を活性化させます。是非皆さんご夫婦でOB会活動を楽しんでいただき準会員の入会も促進してください。」と挨拶をいただきました。

審議に入り令和5年度事業報告、収支決算報告、監査報告に続いて令和6年度基本方針(案)・予算(案)が提案され原案通り全会一致で承認されました。その後、懇親会を行い、盛況の内に総会を終了しました。

名古屋地方本部 定時総会を開催

名古屋地方本部 事務局

令和6年6月13日、名古屋マリオットアソシアホテルにおいて、令和6年度本部長表彰及び定時総会を開催しました。

本部長表彰及び総会には、ご来賓として東海旅客鉄道株式会社東海鉄道事業本部江口管理部長、山守本部長をはじめ各支部長等48名が出席しました。

先ず昨年度亡くなられました81名の物故者に対する黙祷を捧げた後、表彰式に移りOB会の発展と運営に貢献された6名の方に本部長表彰が授与されました。

総会では、山守本部長及び来賓を代表してJR東海江口管理部長のご挨拶の後、令和5年度事業報告、収支計算書、監査報告、令和6年度基本方針、予算(案)が審議され、全て承認されました。

令和5年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動の殆どを自粛する中で、感染症対策を取りながらゴルフ大会等の開催により会員相互間の親睦を図る一方、隣接支部との合同開催で交流を深めました。また、JR東海及びグループ会社への協力についても新型コロナウイルス感染症拡大により4年連続で旅行会を中止したことにより増収協力は大



▲本部長表彰受賞者の皆さん

幅に減少ましたが、清掃活動については、感染症対策を図りながら実施することができました。会員は、毎月末JR東海を退職する方に入会案内を行うとともに勧説活動に取り組んだ結果32名の会員を迎えることができましたが、高齢化に伴う死亡、施設入所等により退会者が277名となり、会員数は1,557名(対前年86.4%)となりました。また、松阪支部が解散し全体で38支部となりました。

その後、今年度新たに岐阜工事局支部長に就任した小柳支部長の乾杯の発声で懇親会を始め、旧交を温める歓談や近況話に花が咲き、時が過ぎるのを忘れるほどの有意義な時間を過ごし、盛況の内に総会を終了しました。

東海大阪地方本部 定時総会を開催

東海大阪地方本部 事務局

令和6年7月9日、ニューオオサカホテル(新大阪)に於いて東海大阪地方本部第20回総会及び懇親会を開催しました。総会には東海大阪地方本部の山本地方本部長、各支部長、事務局及び東海鉄道OB会の坪内会長にもご出席いただきました。総勢57名の出席がありました。

総会に先立ち、昨年の総会以降にお亡くなりになられた3名の方のご冥福をお祈りしつつ黙とうを捧げました。続いて、東海大阪地方本部会員で今回「秀調」を贈呈された米寿の2名と喜寿の15名のお祝いの方17名のうち、当曰、総会にご出席していただいた米寿の高田安喜さま、喜寿の竹内祥人さま、中西孝さま、西井康生さま、田中初男さまへは、坪内会長から直接お渡しました。

総会では、山本地方本部長が挨拶を行い、続いて、ご来賓の坪内会長から東海鉄道OB会の会員数が減少傾向にあることや、会員の奥さまも一緒に東海鉄道OB会の活動に参加していただきたい等のお話をありました。その後、山本地方本部長が総会議長に選出され総会が進行し、安藤事務局長より、令和5年度の活動報告、収支決算報告が行われ、続いて



▲秀調受賞者の皆さん

令和6年度の予算計画、活動方針、規約の一部改正について提起が行われ、賛成多数を経て、満場一致で承認されました。

懇親会においては、東海旅客鉄道株式会社幹部の方8名(本社総務部石井総務課長含む)と法人会員10社の方にご来賓として出席(総勢76名)いただき、東海旅客鉄道株式会社関西支社執行役員坂上支社長よりご挨拶を囲り、山本地方本部長の乾杯の発声で懇親会が始まりました。久しうぶりの再会となる会員は、あちらこちらのテーブルで近況を語り合ったり、昔話に華が咲かせ、終始和やかな雰囲気のうちに時間が過ぎ、OB会の絆をより深めることができ、良き懇親会及び懇親会となりました。

支部総会開催

●名古屋地本・新幹線名古屋施設支部（5月26日）



●名古屋地本・名古屋運輸車両支部（5月26日）



●静岡地本・磐田支部（5月26日）



●名古屋地本・四日市支部（5月26日）



●名古屋地本・蟹江支部（5月30日）



●名古屋地本・名古屋工場支部（6月1日）



●名古屋地本・龜山支部（6月2日）



●静岡地本・掛川支部（6月8日）



●静岡地本・御殿場小山支部（6月9日）



●名古屋地本・岐阜支部（6月9日）



●静岡地本・富士支部（6月15日）



●静岡地本・清水支部（6月22日）



●名古屋地本・美濃太田支部（7月11日）



●名古屋地本・関ヶ原支部（6月8日）

●名古屋地本・飯田支部（6月14日）



●名古屋地本・山東支部（6月15日）



●静岡地本・袋井支部（6月29日）



●名古屋地本・守山支部（7月18日）



御殿場駅富士山口「ポッポ広場」でのイベントに協力

静岡地本 御殿場・小山支部 内海 恵一

御殿場・小山支部は「御殿場線を育てる会」に加盟し、令和5年度はイベントなどに3回参加し活動しました。

令和5年4月22日には「ポッポ広場」で「蒸気機関車D52説明看板披露式」を開催。市長、市立西保育園年長児24人等が設置を祝いました。このD52は平成22年に選瀬平公園から御殿場駅富士山口に象徴として移設されました。この看板(縦85cm×横91cm)はSLや御殿場線の歴史を市民に知ってもらおうと設置されました。この看板は昭和27年から43年までの26年間、御殿場線で活躍し富士四～岩波間の急こう配でも力強く走行した歴史を記しています。当日、年長児等は当時の御殿町御殿場で誕生した富原萬さん作詞の「汽車ポッポ」を元気よく歌ったり、普段入ることができない運転席に座り機関士気分を体験しました。元D52機関士の土屋昇OB会員が機器類説明や体験談・苦労話等を紹介しました。

10月15日の「ごてんば練まつり」の「ポッポ広場」ステージでは、一般・高校生のダンスのほか当支部のOB会員によるSLの汽笛吹聴体験と機関士体験も行われ大変盛り上がり家



▲ポッポ広場での移子

族連れて暖わいました。

また、11月16日には、御殿場小学校2年生157名に「蒸気機関車と御殿場線の歴史」の校外学習を「ポッポ広場」で開催しました。この事業は市の歴史を学ぶと共に地域愛の醸成、歴史の継承等が目的です。児童は歌碑の汽車ポッポを合唱したり、実際に汽笛を吹鳴させたり、元蒸気機関士でD52の助手も務めた土屋会員からブレーキの操作方法等を熱心に聞いていました。

尚、当支部は年4回SL清掃を実施し、毎回15名程度の参加者で軽微なSLの点検・補修等や設置箇所のポッポ広場の清掃に取り組んでいます。

納涼会を和氣あいあいで開催

静岡地本 静岡支部 杉山 邦明

酷暑の7月24日、15名の参加のもと納涼会を静岡駅バルシェ屋上のビアガーデンで開催しました。

納涼会は、コロナ禍で中止年度もありましたが、令和4年度から復活させています。当日は、納涼会に先立ち支部事務所で総務・営業・運輸・工務・新幹線の系統別の役員が集まって「系統別責任者会議」を開催しました。この会議は毎年1回開催し、OB会の諸情報の伝達や交換をするとともに、系統別役員の人選や系統毎の役員の連携によって組織拡大を図るために取り組んでいます。未加入者に系統内で知っている繋がりのある会員が声を掛けることにより、未加入者が数名入会しています。

会議終了後、前記のビアガーデンに場所を移し、会議の参加者以外の会員も参加するとともに、静岡地本本部からも本部長はじめ3名の参加があり賑やかになりました。ビールなど飲みながら現職時代の想い出話に花を咲かせて懐かしそうに語りあっていました。また、リニア静岡工区の進捗状況、自分の健康と家族、年金の話、趣味や旅行、町内会の苦労話、政治問題など多岐にわたり談笑し、生ビール・酎ハイなどを何杯もおかわりし、盛り上がりあつという間の2時間でした。



▲納涼会に参加した皆さん

中辟めの役員からの挨拶は「会員増が見込めない中、新しい会員が入ってくるまで時間はあるが、納涼会のような支部活動や行事は在籍する会員の我々が健康で長生きをして継続してやっていかなければならない。健康のためには毎日適度な運動が必要、特にこの夏は熱中症予防には水分補給が大事、お酒も美味しく飲めるよう、健康に気をつけましょう。次は12月11日の忘年会で元気でまた会いましょう」でした。このような支部の行事は今後も継続し、会員相互の親睦を一層深めていくつもりです。

三支部共催日帰りバスツアーの開催

名古屋地本 四日市支部 山川 信好

桑名・四日市・鈴鹿の三支部共催日帰りバスツアーは平成26年から毎年開催してきました。コロナ禍で中止を余儀なくされてきましたが、昨年5月に5類に移行したのを機に、会員からの要望もあり、令和6年3月5日に5年ぶりに再開、23名が参加しました。

今回は、滋賀方面で、聖武天皇の勅願により天平19年良弁僧正によって開基され、西国巡礼十三番札所の石山寺を拝観後、境内にある今年のNHK大河ドラマ「光る君」へのびわ湖大河ドラマ館を見学しました。

石山寺は奈良時代から觀音の聖地とされ、寺名の由来となった鍾乳石(天然記念物)の上に数々の堂宇が建てられ、平安時代には觀音信仰が広まり、京の都からほど近い石山寺へ参拝する石山道が貴族の間で流行し、その中でも文学者が多く参拝しました。

紫式部は石山寺からびわ湖に映る月を見て、日本最古の長編小説「源氏物語」を書き始めたと伝わっているそうです。千



▲バスツアーに参加した皆さん

年のときを超えて、紫式部とつながる旅となりました。また、かるたの聖地として有名な「近江神宮」を参拝して舞路に着きました。

当日は生憎の雨模様でしたが、車内は久しぶりの再会で大いに盛り上がり会員相互の親睦が図られました。開催毎に参加者は減少傾向にありますが、出来る限り継続をしていくたいと思います。

南信州さくらんぼ狩りバス旅行

名古屋地本 三河支部 森 金義

令和6年6月20日、コロナ禍で実施できなかった日帰りのバス旅行を4年ぶりに開催することができました。当初はコロナが落ち着いてきて、コロナが5類に移行した去年に開催する予定でしたが、やっと念願かなっての開催の運びとなりました。

旅行行程は、JR岡崎駅に8時に集合し、飯田市の「田口農園」でのさくらんぼ狩りを堪能し、16時にJR岡崎駅で解散。

当日は、天候に恵まれ、熱くもなく寒くもなくバス旅行日和でした。定期的に岡崎駅西口を出発し、車内では直ぐに缶ビールで乾杯し、久しぶりに顔合わせる会員もいて、にぎやかで、楽しい会話が弾みました。出発してから約2時間後には「下条そばの城」でのそばを中心とした料理を堪能し、地元のお土産も購入しました。途中、天竜川を渡る自動車道路に設けられた「天竜峡大橋」の下に設置されている散策路「そらさんぽ天竜峡」に立ち寄り、眼下に広がる名勝天龍峡を眺め、タイミング良く飯田線の列車も見られました。

そして、一番の目的の田口農園でのさくらんぼ狩り、受付時に紙コップを渡され、30分の食べ放題。当初は昼食後あまり時間がたっていないので、食べられないと思っていましたが、さくらんぼにも、いろいろな種類があり、甘みや酸味も異なり、大半の人が、紙コップ内にさんらんぼの種が70~80粒程、中には満杯になる人もいました。一番おいしかったさくらんぼの種類



▲さくらんぼ狩りに参加した皆さん

は佐藤鏡で、皆さんお土産にも佐藤鏡を購入しました。

帰りの車内では、bingoゲームで盛り上がり、楽しいバス旅行となりました。コロナで一時日帰り旅行を中止していましたが、支部活動の活性化や会員間の交流の場として、今後も日帰り旅行を実施していくと思います。

第38回ゴルフ大会を開催

東海大阪地方本部 事務局

令和6年3月27日、東海鉄道OB会東海大阪地方本部恒例の第38回ゴルフ大会を滋賀県東近江市の「朝日野カントリー倶楽部」で開催しました。

「朝日野カントリー倶楽部」でのゴルフ大会開催は、今回で3回目となり毎回参加していただいている参加者は、ゴルフのコースも熟知され経験を活かしながらラウンドされていました。

当日は、天気にも恵まれ晴天で絶好のゴルフ日和となりました。7時40分にクラブハウスに集合し、約半年ぶりの顔合わせに皆さん穏やかに談笑され、ゴルフの準備を行われていました。今回も8時00分スタートで晴天の中、清々しい空気に包まれながらラウンドを楽しめました。

プレー終了後の表彰式では、優勝、準優勝、3位、5位、10位、15位、B・B賞、ニアピン賞、ドラコン賞など数多くの賞を準備しました。大会の成績は、偶然にも電気支部からの参加者3名が優勝、準優勝、3位を獲得される結果となりました。

懇親会では、初めてゴルフ大会に参加された方もおられ、自己紹介をしていただき会員間の絆を深めるとともに久し振りの再会でお互いの近況を語り合いました。健康で楽しくゴルフができる喜び合うとともに、プレーを振り返り各ホールでのエピソードなど会話が弾んでいました。最後に、次回の大会にもベストコンディションで参加していただけるよう



▲ゴルフ大会に参加した皆さん

お伝えするとともに、今回参加が叶わなかった方への呼びかけもお願いしました。

今大会は、急遽欠席された方もおられ、組合せ等苦労しましたが、無事終了することができました。

ここ最近、ゴルフを通じた友人との再会の場として鉄道OB会に加入されている方が何名いらっしゃいますので、今後もイベントを充実させつつ、会員を増やしていきたいと思います。

大会の成績は以下の通りです。(敬称略)

優 勝	電気支部	茶野 圭一
準優勝	電気支部	嶽 吉一
三 位	電気支部	中村 健治

「会報への寄稿・投稿」要領

表紙写真

会報「JRROBとうかい」の表紙に掲載する写真を募集しています。

応募写真は、発行の季節にあったものでJR東海エリアを希望しています。

写真は、カラーB5サイズ以上、デジカメデータでも結構です。

支部だより

各支部で行われている特色のある活動状況を広く周知し、魅力ある支部、活力ある支部づくりに役立てていますので、是非投稿してください。

テーマ、内容等は自由ですが、500~800文字を目途にし、記事にちなんだ写真を2~3枚添えてください。

読者のひろば

会員から、随筆・情報・体験談等を受け付けています。

テーマ、内容等は自由ですが、500~800文字を目途にし、必ず筆者の顔写真を1枚、記事にちなんだ写真を2~3枚添えてください。

投稿ページ

会員の家族或いは友達と一緒に、楽しいOB生活を送られている(旅行、遊び等)様子を紹介します。

テーマ、内容等は自由ですが、500~800文字を目途にし、必ず筆者の顔写真を1枚、記事にちなんだ写真を2~3枚添えてください。

文芸

会員から、短歌・俳句・川柳を受け付けています。短歌は二首、俳句は二句、川柳は二句以内に限り、会報発行時の季節にあったものとします。

応募は、官製葉書等に記載し、冠部に「短歌」「俳句」「川柳」と記載してください。

掲載要領

寄稿又は投稿された作品は、順次掲載しますが、応募状況や紙面の都合、発行時の季節等を考慮するため、掲載が遅れる場合がありますのでご了承ください。

なお、誤字等は修正させていただきますが、寄稿又は投稿された原稿は返却しません。

各寄稿・投稿に際しては、必ず応募年月日、所属支部、氏名及び住所、電話番号を明記してください。

【寄稿及び投稿先】

〒453-0801 名古屋市中村区太閤一丁目3番16号 JR東海リテイリング・プラス 牧野ビル 東海鉄道OB会 会報編集係宛

日展初入選

東海東京地方本部 連絡営業支部
和泉 秀郎

今回第10回日展(2023年)に初入選という私にとって夢のようないい想いがけない事が起こりました。日展入選はプロといわれる書道家でもかなりハードルが高く、ちなみに今年の入選率は約13%でした。

私が「書」を始めたのは、昭和48年4月に新幹線総局大阪運転所に配属になった時で、列車科長の菅さんが中心となった書道部に入ってからです。菅さんは雅号(ペンネームのようなもの)を峰玉といわれ、私の雅号至峰はその一字をもらってつけていただいたものです。その後、転勤で時間的に余裕がなく字を書く事がなくなりました。

退職後、JR東海関西開発㈱にお世話になった時、京都南ロータリークラブに入会し、クラブの中の同好会「南墨会」という書道クラブに入り、久しぶりに筆を持つ機会が訪れました。杭迫柏樹先生の指導を受けるうちに読売書法展という全国規模の展覧会に出品することになりました。

杭迫先生主催の書道会「北斗会」の研究会員として本格的に書道を学び直す決心をしました。書道の基本



である中国の古典、つまり、王羲之、米芾、王铎等有名な故人の書いたものを臨摹する事がスタートであり、エンドレスの勉強です。

2017年の日展に初挑戦し、その後何度も挑戦する事になりました。日展の作品は2022年から巻子(かんす:いわゆる巻き物)で出品することになり、2023年初入選という朗報を聞く事ができました。巻子作品は縦30cm、横360cmに漢詩3首(一首は56文字)を29行に書いたものです。

今年初入選することが出来たのは、杭迫柏樹先生他多くの京都在住の先生方のご指導のおかげです。大きな目標を達成した今後も謙虚に年金生活の多くの時間で字を書く事に費やしたいと思います。

書道は一人で時間をかけるのに豊かな意味の一つだと思います。皆さんも始めませんか。



▲入選した作品(沈度別詩他二首)

幻のイラン新幹線計画

名古屋地本 戻川工事局支部
美野島 卓克

昭和40年代バーラビ王朝下のイランでは、石油の富をもとに近代化政策が推し進められ、都市では高層ビルや高速道路が建設されていました。

イランは日本の重要な原油輸入相手国であり、両国は友好関係にありました。そこで、イランの首都テヘランと北東部のイスラム教の聖地マシハードとの間、約1千キロを新幹線で結びたいと、調査を国鉄に依頼しました。

約50年前になりますが、私は昭和51年国鉄、外務部、イラン事業本部に配属となり、早速イラン大使館に出向き、五万分の一の地図をいただきルート選定作業に取り掛かりました。しかし地図は軍事機密で白抜きの箇所が多くあり、幾つかのルートを図上選定しましたが、詳細は現地調査することになりました。

10人程度の調査団が結成され、テヘラン事務所を拠点に、2班に分かれ、アルボルズ山脈と



カビール砂漠間の広大な不毛地帯を、地図を頼りに現地調査を開始しましたが、乾燥した砂漠気候と初めてのペルシャ語に思惑苦闘しました。約2年間で調査を完了し、飛砂防止、塩害対策、河川対策など考慮した調査報告書を昭和52年に提出し、第一段階の業務は終了しました。

翌年から、第二段階の実施計画業務が始まるものと期待していましたが、独裁政権に不満を持った革命運動が起こり、ついに昭和54年、国王を追い出す「イラン・イスラム革命」が勃発しました。続いて、イラン・イラク戦争が発生し、残念ながらここで、イラン新幹線計画は消滅してしまいました。

私は幸いにも平成2年から約6年間、山梨リニア実験線建設工事に携わることができ、平成8年JR東海を退職しました。その後、浮上走行試験が開始され、実用化に向けた課題に着実な成果を上げ、現在リニア中央新幹線(東京～名古屋)間で建設工事が続々進められています。

早期開業を願うと共に、リニア技術が世界に輸出されることを楽しみにしています。

▲立派な原野



直径約36m、深さ約90m

中央新幹線等々力 非常口の躯体を構築

●中央新幹線推進本部

中央新幹線の品川駅から神奈川県駅（仮称）までの約37kmの間は、第一首都圏トンネルを構築する計画で、約5kmおきに九つの非常口を設けます。これらの非常口は、営業開始後のトンネル内の換気や、異常時の避難等に使用します。

そのうちの一つである等々力非常口（神奈川県川崎市中原区）の新設工事では、直径約36m、深さ約90mの非常口の躯体を構築しました。2018年6月の着工以来、地下水压が高いことや、住宅地に隣接した場所での施工であることなど難しい条件の中で、施工会社と一緒に協力しながら歴代の担当社員が奮闘し、2024年2月に無事に工事を完了させました。

工事完了後、近隣にお住まいの皆さまを対象とした現地見学会を開催し、これまでのご協力への感謝をお伝えするとともに、現地をご案内しました。参加された方々からは、中央新幹線事業への期待や励ましのお言葉をたくさんいただきました。



▲等々力非常口新設工事に携わった皆さん

第一首都圏トンネルでは、すべての工区でシールドマシンによる掘進が始まっており、今後ますます工事が本格化していきます。引き続き、工事の安全、環境の保全、地域との連携を重視して、工事を着実に進めています。



▲非常口全景

487名の株主様がご出席 第37回定時株主総会

● 調査部

6月21日に第37回定時株主総会を名古屋マリオットアソシアホテル16階「タワーズボールルーム」で開催し、487名の株主様にご出席いただきました。

総会では、丹羽社長が議長に就任した後、山田常勤監査役が監査報告を行い、次に事業報告を行いました。続いて、議長が剰余金の処分など3議案についてそれぞれ説明を行った後、武田副社長が株主様から事前にいただいたご質問に対する一括回答を行いました。

その後、ご出席の株主様から中央新幹線計画の状況、今後の駅窓口におけるきっぷの販売体制、東海道新幹線の地震対



策などについてご質問をいただき、担当する取締役及び執行役員から当社の考え方などをそれぞれ回答しました。質疑を十分に尽くした後、議長が各議案について採決を行い、すべて原案どおり承認・可決されました。

令和5年度 日本アルミニウム協会賞 「開発賞」受賞

● 新幹線鉄道事業本部

5月29日、一般社団法人日本アルミニウム協会の定時総会が開催され、「東海道新幹線N700Sにおける廃棄車両から新製車両への水平リサイクルに関する開発」が日本アルミニウム協会賞の開発賞を受賞しました。

この開発は、日経金アクト㈱、日本車輌製造㈱、㈱日立製作所、ジェイアール東海商事㈱との連携のもと、廃車となる新幹線車両の車体に使用されているアルミ部材をリサイクルし、強度が求められる新製車両の車体材料として使用する取組みです。これにより、新幹線で初めて車体の一部に再生アルミ部材を使用することが可能となり、車体に使用するアルミを製造する際のCO₂排出量を約2%低減しています。

今後も再生アルミ部材の使用範囲拡大を検討するなど、さらなる環境負荷の低減に向けて取り組んでいきます。



▲表彰式の様子



「会いにいこう」キャンペーンCM 広告大賞メディア部門で 「最優秀賞」受賞

● 広報部

4月9日、第53回フジサンケイグループ広告大賞の贈賞式が行われました。

当社が2023年12月に放映した「会いにいこう」キャンペーン「すべての会いたい人へ」篇のCMが、メディア部門「テレビ(60秒以上部門)」の最優秀賞と、パブリック部門「テレビ」の優秀賞をダブル受賞しました。

コロナ禍の影響が収束した1年を振り返るとともに、年末年始を割約なく「会いたい人に会いにいく」機会にしていただきたいいという想いを込め、CMでは様々な年代・場所・シチュエーションにおける「会いたい人に会えた瞬間」の喜びを表



現。ラストには、「すべての会いたい人が、会いたい人と、会えますように。」とのメッセージを添えています。

安全・安定輸送に対するお客様の信頼を背景に、こうしたメッセージが広く世の中に共感いただき、栄えある賞につながりました。

JR東海硬式野球クラブ 2024年スローガン

俺がやる!



全国大会で勝ち上がる

日頃より、多大なるご支援・ご声援賜り、心より御礼申し上げます。

出場する大会で勝ち上がる姿をお見せできるよう全力を尽くしていきます。

当クラブが勝ち続けることで会社を盛り上げ、一体感の醸成に貢献できるよう日々活動していきます。今年も力強い応援、よろしくお願ひいたします。

73



井上裕貴 主将

新人紹介

今年も硬式野球クラブに期待の新人が4名加入了しました。高校・大学で実績のある選手たちです。今シーズンの活躍にご期待ください!

強さを証明したい

新スローガンは「俺がやる!」。どんな場面、状況でもこのスローガンを胸に1年間戦い抜きます。

応援いただいている皆さまに恩返しへける場を一試合でも多くご提供するために強いJR東海野球クラブを目指します。

精一杯挑んでいきますので、ご支援・ご声援よろしくお願いいたします。



吉田有輝 主将

NEW FACE

- ①所属部署
- ②身長／体重
- ③出身校
- ④持ち味
- ⑤抱負・読書へのメッセージ



幻惑の魔球使い

11 水谷健吾
みずたにけいご



14 不後祐将
ふご ゆうま



3 松野海舟
まつの かいしゅう



1 水谷祥平
みずたに しょうへい

①東海鉄道事業本部運輸営業部営業課

②182cm / 82kg

③星城高校→中部大学

④決勝投のバーマボール

⑤どんな時もチームのために、強い気持ちで全力投球します。2次大会出場と日本一を目指す、皆さんに勇気と感動を与えるられるプレーをお見せします。

①法務部

②168cm / 78kg

③中京学院大→中京高校→開西国際大学

④左右のインコースを突く強気な投球

⑤どんな場面でも、持ち味を最大限に活かします。今年のスローガン「俺がやる!」のように、自分がチームを勝利へ導きます。

①事務統括センター

②172cm / 74kg

③八王子学園八王子高校→桐蔭横浜大学

④腰負強打

⑤目標は日本一。走攻守すべてにおいて腰負強打を發揮できるよう全力で戦くします。チームの勝利のため精一杯頑張ります。

①建設工部総理課

②175cm / 83kg

③龍谷大平安高校→東洋大学

④広角への打球

⑤2次大会出場と日本一になるため、持ち味の広角打球により働きをかけます。勝利に貢献できるよう精進していきます。

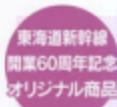
熱いご声援をよろしくお願いします!



いいものの探訪

I I M O N O T A N B O U

事業推進本部では、当社沿線で愛されている“いいもの”を産地直送でお届けする通販サイト「いいものの探訪」を運営しています。当社と生産者が一体となって地域活性化を目指し、各地に受け継がれてきた文化や伝統を未来へ繋いでいく取組みです。



東海道新幹線開業60周年を記念したオリジナル商品を販売中です。沿線の生産者と一緒に東海道新幹線をモチーフにした商品を全10種つくりました。見て楽しい、食べて美味しいオリジナル商品の一部をご紹介します。

久遠チョコレート 新幹線テリーヌチョコレート12枚BOX 新幹線カラフルテリーヌセット

新幹線の形をしたカラフルなテリーヌチョコレートです。ピスタチオやベリーベリーなど6種類をご用意しました。裏にメッセージが書けるO系新幹線のオリジナルカードと一緒にお届けします。



ココトモファーム 東海道新幹線開業60周年記念 米粉のソフトバウムセット

白米を使ったやさしいバウムクーヘンです。米粉ならではのしっとりとした食感とO系、N700S、ドクターイエローがプリントされたポップで可愛いデザインをお楽しみください。



東海道新幹線開業60周年記念オリジナル商品特集ページ

<https://e-mono.jr-central.co.jp/shop/e/eoriginal/>

他にもバラエティー豊かなオリジナル商品を多数ご紹介しています。



「いいもの探訪」でお買い物を楽しんでいただける、お得なクーポンプレゼント

[300円OFF!]

300円引クーポンコード
ob2410

いいもの探訪でご購入の際、右記クーポンコードを入力いただくと、1会計から300円OFFとなります。

2024年10月31日ご注文分まで有効。
何度でもご利用可。※半角でご入力ください。

※写真はすべてイメージです。

社宅・寮管理人募集!!

JR東海の家族用社宅・社員寮等の管理業務です

募集箇所

- ・**東京地区**:ドミトリ-横浜仲町台
ドミトリ-朝霞、ドミトリ-武藏境
プレミール品川、プレミール山梨、
津田沼フラット
- ・**名古屋地区**:ドミトリ-岐阜、
ドミトリ-伊那上郷

希望年齢

60歳以上 ~ 67歳まで

健康状態

徹夜勤務のできる方

資格経験

不問(但し、JR東海OBで助役経験者など)

募集人員

若干名

- ・仕事は丁寧にお教え致します!
- ・居住者とコミュニケーション取りませんか!



ジェイアール東海不動産株式会社

【応募方法】ご希望の方は、下記連絡先までお電話を。
(東京地区にお住まいの方)

03-4346-2456 担当:日比野、奥埜
(名古屋地区にお住まいの方)

052-856-7306 担当:池田、志水

文芸

【川柳】

立秋が過ぎて群がるあきあかね 枝を広ぐる秋葉に想ひ	ひすがらをつくづく通し歌を詠み
ただ満たされてうつつの一日	秋葉の反と一期一會の秋の風
静岡地本島田支部 石田正和	静岡地本清水支部 吉川武子
お至いに見飽きた顔で八十路過ぎ	秋麗 喜寿に集ひし同期かな
名古屋地本三河支部 加藤哲郎	蛇行して秋夕焼の長良川
追い越されビリでゴールもほめる母	名古屋地本岐阜支部 大友秀明
名古屋地本大府支部 松田栄	手の位置を正す写真屋日和
和むわい父の退院皆笑顛	天辺は特に手間かけ松手入
名古屋地本大府支部 的田博治	名古屋地本南都支部 萩原正三
妻が待つ家へ帰れる退院日	子の遠む未来は虹を夢にする
名古屋地本名古屋運輸支部 山田愛	名古屋地本大府支部 藤井芳雄
青天を挂らし愛延る紅葉	白寿への通り今日もスクワット
名古屋地本大府支部 堀田勇	名古屋地本名古屋運輸支部 山田愛

【短歌】

立秋が過ぎて群がるあきあかね
枝を広ぐる秋葉に想ひ
ひすがらをつくづく通し歌を詠み
ただ満たされてうつつの一日
秋葉の反と一期一會の秋の風

静岡地本島田支部 石田正和

秋麗 喜寿に集ひし同期かな
蛇行して秋夕焼の長良川
手の位置を正す写真屋日和
天辺は特に手間かけ松手入
名古屋地本岐阜支部 大友秀明
秋麗 喜寿に集ひし同期かな
蛇行して秋夕焼の長良川
手の位置を正す写真屋日和
天辺は特に手間かけ松手入
名古屋地本岐阜支部 大友秀明

静岡地本清水支部 吉川武子
秋麗 喜寿に集ひし同期かな
蛇行して秋夕焼の長良川
手の位置を正す写真屋日和
天辺は特に手間かけ松手入
名古屋地本岐阜支部 大友秀明

【俳句】

晴れの日に立べられたしうす紅葉
茶の反と一期一會の秋の風
静岡地本清水支部 吉川武子
秋麗 喜寿に集ひし同期かな
蛇行して秋夕焼の長良川
手の位置を正す写真屋日和
天辺は特に手間かけ松手入
名古屋地本岐阜支部 大友秀明
秋麗 喜寿に集ひし同期かな
蛇行して秋夕焼の長良川
手の位置を正す写真屋日和
天辺は特に手間かけ松手入
名古屋地本岐阜支部 大友秀明

編集後記

1. 地本・支部だより

各地方本部定期総会が開催されました。東京地方本部では、長田本部長が選任され、後に森厚人本部長が就任されました。また、各地区支部長が交代されたところもあり、それぞれ新たなスタートが切られました。前回(7月)に続き支部総会出席者の写真をご提供いただき紹介させていただきました。御殿場・小山支部から、SLの設営部所「ポンポ広場」で昨年3回のイベントが開催され、OB会員が蒸気機関車の機器類の説明及び体験・苦労話等を紹介、協力しました。静岡支部から、年1回OB会の諸情報の伝達や交換を行うため「系統別責任者会議」を開催、組織拡大に取り組んでいます。会議終了後の納涼会で活動の継続を確認しました。四日市支部から、三支部(桑名・四日市・鈴鹿)共催の日帰りバス旅行を5年ぶりに再開、23名が参加。NHK大河ドラマ「光る君へ」びわ湖大津大河ドラマ館の見学、石山寺の参拝により、紫式部と心つながる旅となりました。三河支部から、4年ぶりに日帰りバス旅行を開催「南信州さくらんぼ狩り」で、さくらんぼの食べ放題等を堪能した。バス車内では、会員のにぎやかで楽しい会話やbingoゲームで盛り上がり楽しいバス旅行となり、今後も支部活動の活性化や会員間の交流の場として実施

されます。大阪地方本部からは、3B回ゴルフ大会「朝日野カントリー倶楽部」を開催。初参加の自己紹介や各ホールでのプレーを振り返り、会話を弾みました。ゴルフを通してのOB会加入もあり、各種イベントを充実して会員増強を図られます。

2. 諸君のひろば

東京地本運輸営業支部の和泉さまは、2023年第10回日展で初入選をされました。入選率は13%、プロの書道家でもハーダルが高い。選羅後、京都南ロータリークラブの書道クラブ同好会「南墨会」に入会され、日本一の書道家桃井柏樹先生の指導を受け、書道会「北斗会」の研究会員として本格的に書道を学ばれました。書道は、一人で時間をかけるのに最適な趣味の一つ、とご紹介いただきました。岐阜工事局支部の美濃島さまは、昭和51年国鉄、外務省、イラン事業本部で、「イラン新幹線計画(テヘランとマシハド間、約1千キロ)」を担当。約2年間で現地調査を完了・報告書提出ましたが、その後イラン・イラク戦争が発生、計画は消滅しました。平成2年から「山梨リニア実験建設工事」に携わり平成8年に選羅。リニアの早期開業を願うと共に、技術が世界に輸出されることを楽しみにしているといった您でした。

(石田)

JR
JR EAST

三大都市圏を 一つの巨大都市圏に。

東京(品川)－名古屋、最速40分。

東京(品川)－大阪、最速67分。



リニア中央新幹線

早期開業にむけて全力で取り組んでいます。

詳しくはこちら ▶ <https://linear-chuo-shinkansen.jr-central.co.jp/>



JR OB とうかい

Vol.76 2024年10月

発行／〒453-0601 愛知県名古屋市中村区太閤1-3-16 JR東海リテイリング・プラス牧野ビル内 東海鉄道OB会本部 発行人／石田 義一 TEL.052-453-7292(FAX兼用)